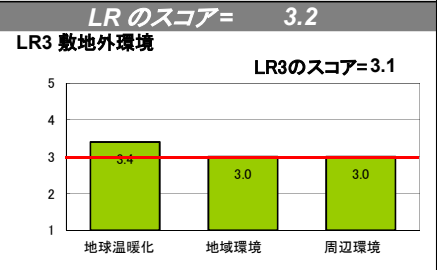
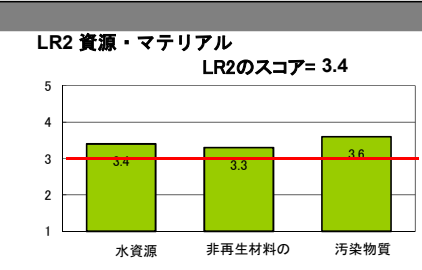
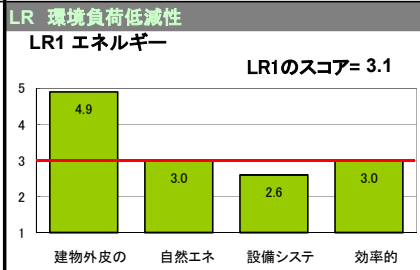
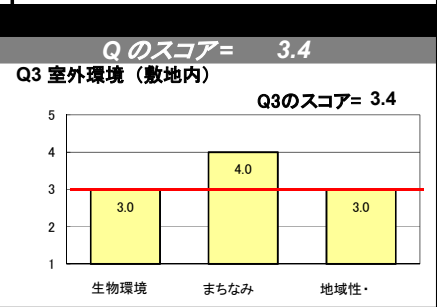
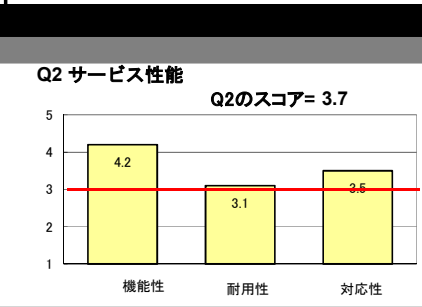
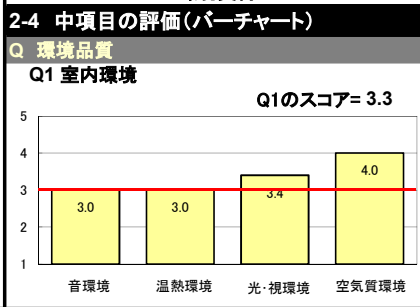
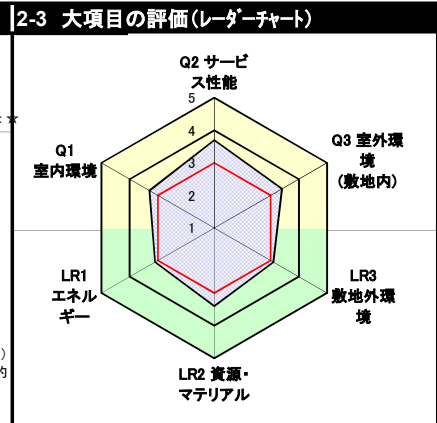
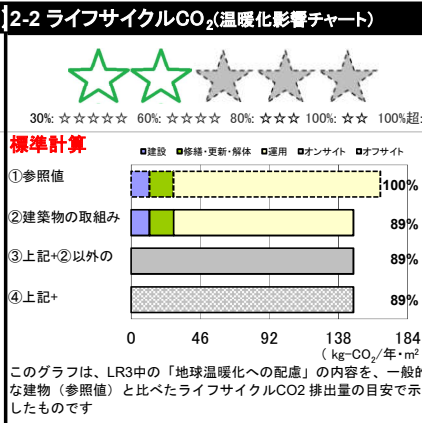
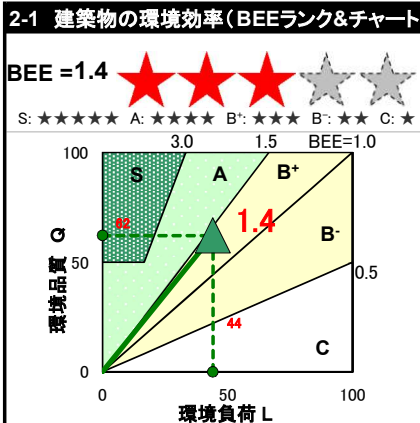


1-1 建物概要

建物名称	(仮称)医療法人研水会高根台病院
建設地	神奈川県平塚市高村 203番地21
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防
地域区分	6地域
建物用途	病院
竣工年	2025年2月 予定
敷地面積	10,109 m ²
建築面積	3,152 m ²
延床面積	10,775 m ²

階数	地上4F
構造	RC造
平均居住人員	600 人
年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2022年12月20日
作成者	梓設計
確認日	2023年1月10日
確認者	梓設計



3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <p>敷地内に中央に建物を計画し、周辺建物との十分な離隔を確保した。 居住空間(病室)等には、十分な天井高、遮音・断熱に配慮した隔壁、Low-Eガラスを採用した。</p>	<p>その他</p> <p>建築工事での発生材料を少なく抑え、仮設物を少なくできるように配慮した。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>病室はベッド単位で照明の点灯・消灯可能な仕組みとした。 敷地内全館禁煙とした。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>個室10m²/床以上で、多床室8m²/床以上を確保した。 室の広さ、天井高さにはゆとりのある計画とし、療養環境の向上に配慮した。 維持管理しやすい内外装材を選定し、メンテナンスを考慮した計画とした。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>周辺のまちなみや景観に対し、景観条例に即した色彩計画、周辺建物からの十分な離隔を確保した。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>建物外皮の熱負荷抑制に配慮した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>省水型機器の採用を計画した。 LED照明の採用を計画した。 有害物質を含まない材料(塗料、シール材、接着剤、防腐剤等)を使用した。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LCCO₂排出率89%とした。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される